

本市の人口の現状について

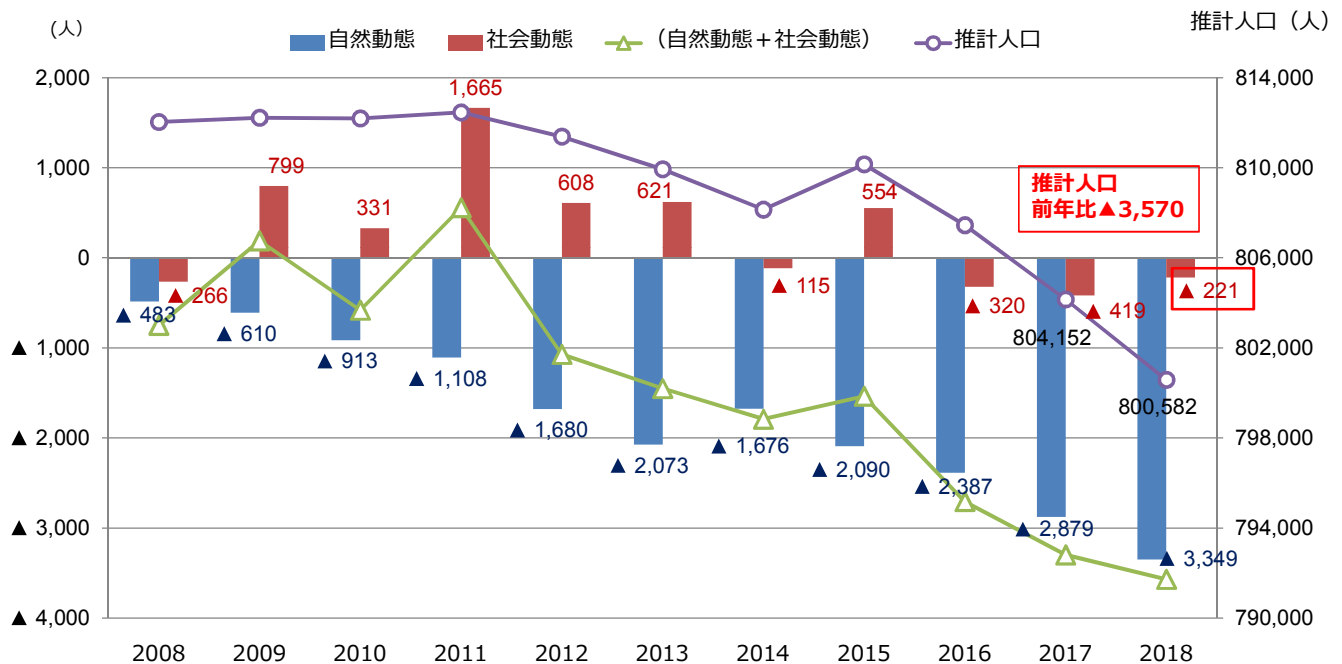
資料3-2

花開く活力。
広がる笑顔。
政令市新潟



①新潟市の自然動態と社会動態の推移

- 自然動態は、減少が継続しており、減少幅も拡大
- 社会動態は、3年連続マイナスとなったが、2018年は若干改善



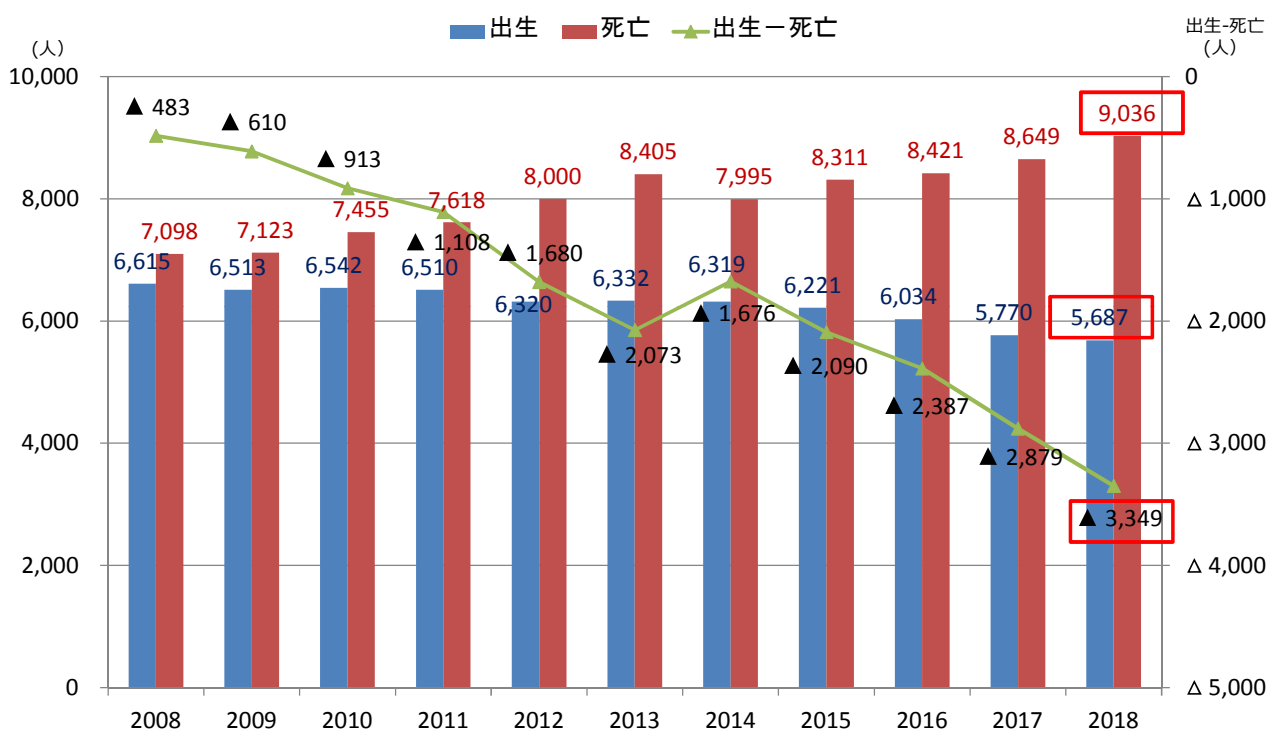
出典:新潟県人口移動調査 (前年10月1日~当該年9月30日)

②新潟市の自然動態の推移

花開く活力。
広がる笑顔。
政令市新潟



- 出生数の減少、死亡数の増加に伴い自然動態の減少幅は拡大

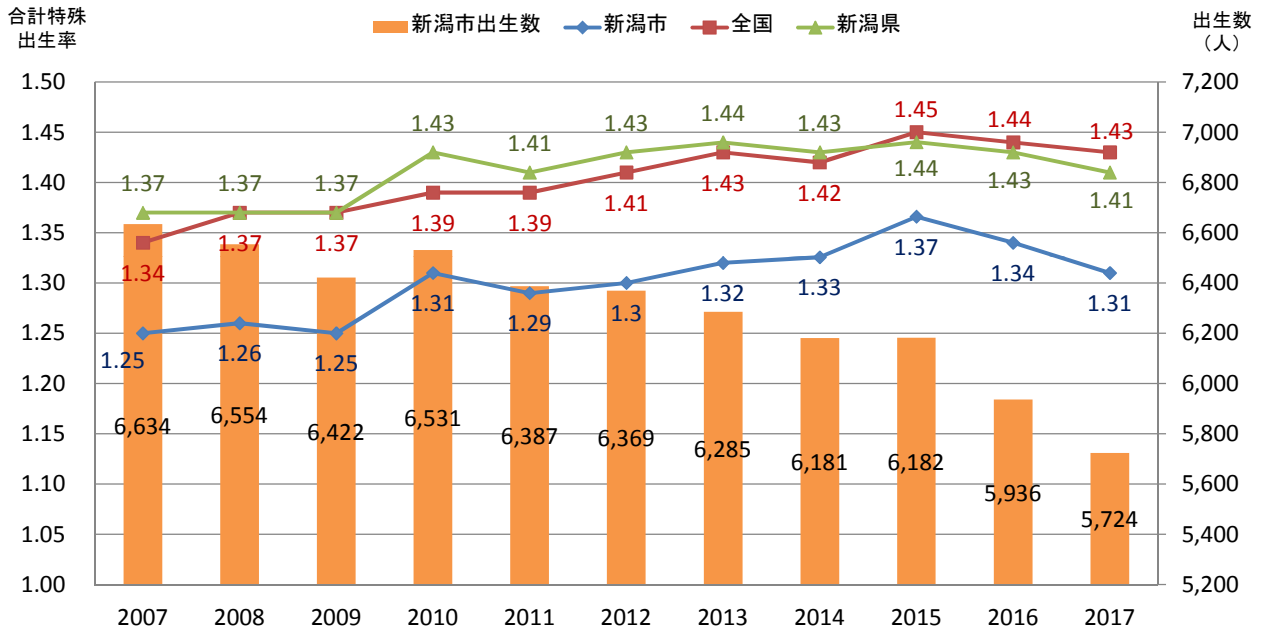


出典:新潟県人口移動調査 (前年10月1日~当該年9月30日)

③新潟市の出生数と合計特殊出生率の推移



- 出生数は、6千人を割り込み減少傾向が続いている
- 合計特殊出生率は、2015年をピークに下がりはじめている

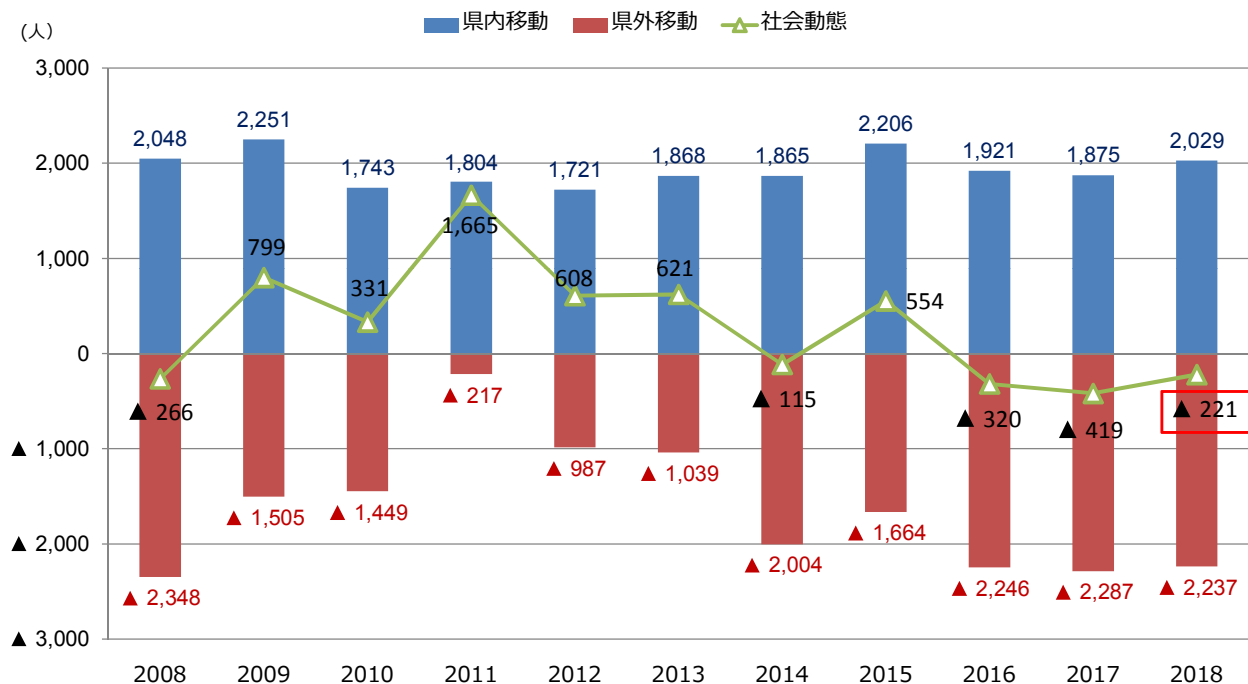


出典:新潟県福祉保健年報(1月1日~12月31日),厚生労働省人口動態統計月報年計(概数)の概況
※基準日が異なるため、新潟県人口移動調査の出生数とは一致しない

④新潟市の社会動態(県内・県外)の推移



- 2018年は県内からの移動者数が増加し、県外への移動者数が減少したことで社会動態が若干改善



出典:新潟県人口移動調査(前年10月1日~当該年9月30日)

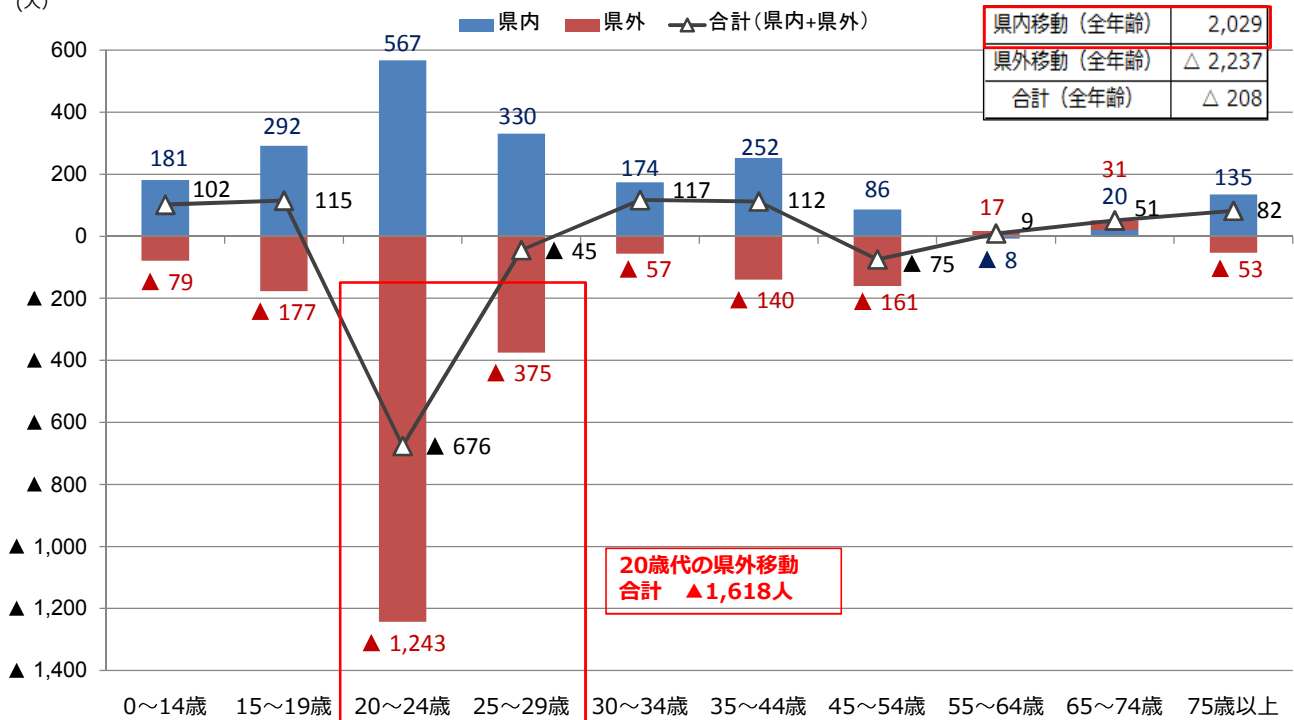
※社会動態はその他移動(職権消除等)も含むため、県内移動及び県外移動の和とは一致しない

⑤新潟市年齢別転出入数(2018年)



- 県内との転出入では、「55歳～64歳」を除き、すべての年齢層で転入超過
- 全体では、「20～24歳」の転出超過が最も多い

(人)



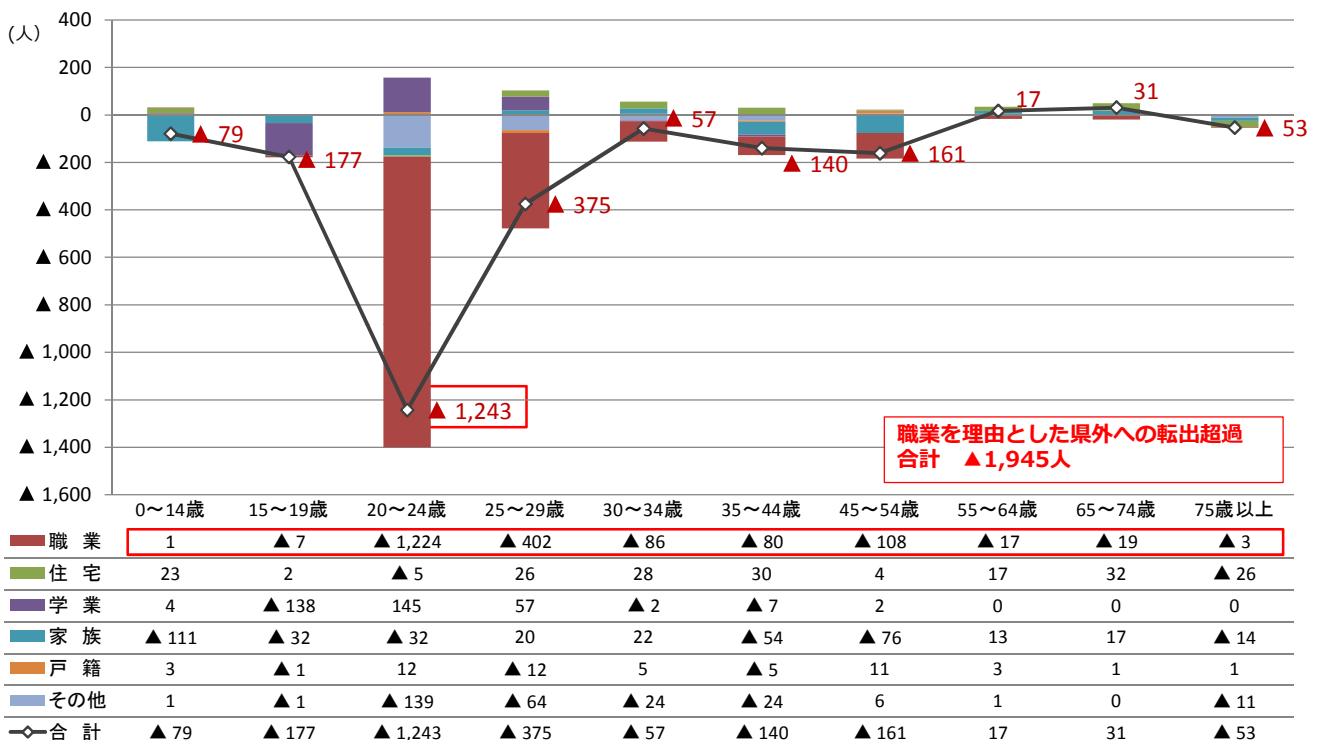
出典:新潟県人口移動調査 (前年10月1日～当該年9月30日)

⑥新潟市年齢・理由別転入出数(2018年県外)



- 県外との転出入では、職業を理由とした20～24歳の転出超過が特に多い

(人)



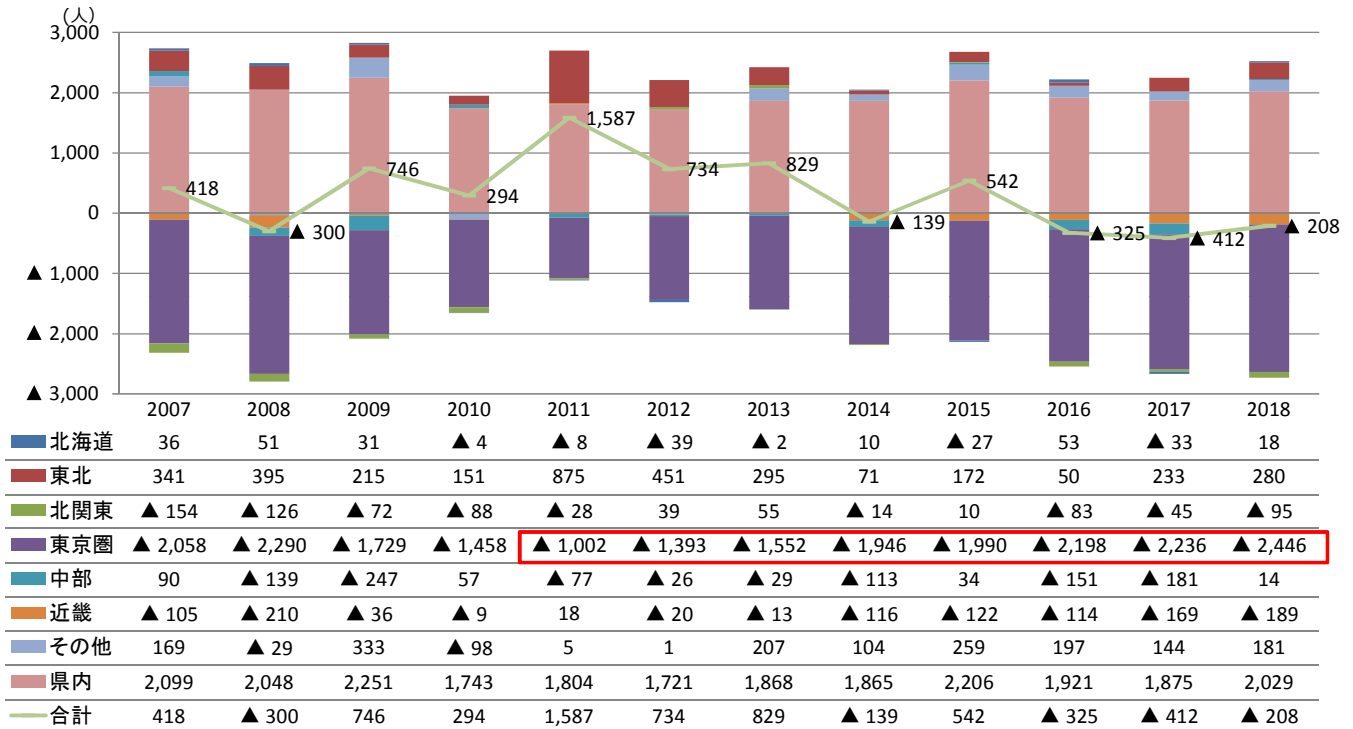
出典:新潟県人口移動調査 (前年10月1日～当該年9月30日)

⑦新潟市の地域ブロック別転出入数の推移

花開く活力。
広がる笑顔。
政令市新潟



○東京圏（東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県）への転出超過は拡大



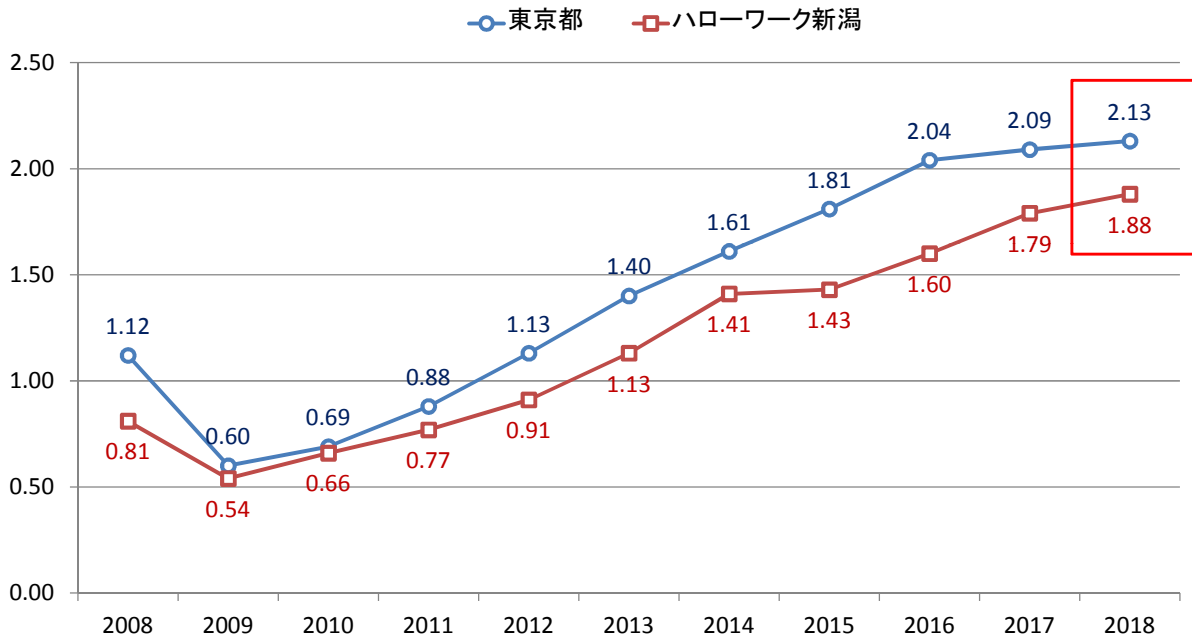
出典:新潟県人口移動調査（前年10月1日～当該年9月30日）

⑧東京都と新潟ハローワーク有効求人倍率

花開く活力。
広がる笑顔。
政令市新潟



- 2010年より一貫して有効求人倍率は上昇傾向
- 新潟ハローワークより東京都の方が有効求人倍率が常に高くなっている



出典:新潟労働局一般職業紹介状況（新潟ハローワーク管内）、東京労働局一般職業紹介状況（東京労働局管内）